

2021年2月19日

厚生労働大臣 田村 憲久 様

新型コロナワクチン接種推進担当大臣 河野 太郎 様

一般社団法人日本難病・疾病団体協議会

代表理事 森 幸子

〒170-0002 東京都豊島区巢鴨1-11-2-604

TEL 03-6902-2803 FAX 03-6902-2084



新型コロナウイルスワクチンの接種に関する要望書

日頃より、難病・長期慢性疾患対策の推進・強化にご尽力を賜り深く感謝申し上げます。また、新型コロナウイルスによる感染症への対応につきましては、日々刻々と状況が変わる中、万全の対策をとるよう鋭意努力され、そのご尽力に大変感謝申し上げます。

さて、新型コロナワクチン接種における優先接種の対象となる基礎疾患を有する患者には、難病・長期慢性疾患が多く含まれておりますが、その接種方法等について、各自治体による接種方法のばらつきへの不安の他、アレルギー反応を起こしやすいのではないかと不安、集団接種の際の感染の危険への不安（免疫抑制状態にある患者等から）、自宅での接種希望（重篤な難病等により人工呼吸器を使用している患者等から）、筋肉注射への不安（筋肉の難病を抱える患者等から）、など、難病・長期慢性疾患の患者や患者団体から、弊協議会にも大変不安な声が数多く寄せられています。

つきましては、新型コロナワクチン接種にあたっては、難病患者や長期慢性疾患患者など基礎疾患を持った患者等が安心してワクチン接種を受けられるよう、その対策に万全を期して頂くよう下記の事項を要望致します。

<要望事項>

1. 新型コロナワクチン接種について、国民への正確な情報提供と円滑な実施のための対策の徹底に努めるとともに、難病患者や長期慢性疾患患者など、基礎疾患をもつ患者が安心して接種をうけられるよう、学会等の専門家の協力を得ながら、新型コロナワクチン接種に関する上記患者向けの知識の普及と対策の実施、安全なワクチン接種の実施やそのための地方自治体等への指導・助言に努めること。
2. 引き続き、新型コロナウイルスによる感染の拡大を阻止するための対策や、ワクチン・治療薬等の開発、治療体制の維持拡大に努めること。

以上